



平成 27 年 10 月 19 日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 エ イ テ ィ ン グ
(コード番号：3785 東証マザーズ)
代 表 者 代表取締役社長 藤 澤 知 徳
問 い 合 わ せ 先 経 営 企 画 部 長 池 田 良 章
(TEL 03-5753-8178)

業績予想の修正及び特別損失の発生並びに 今期の見通しに関するお知らせ

当社は、最近の業績動向を踏まえ、平成 27 年 8 月 12 日に公表した平成 27 年 9 月期通期業績予想を下記のとおり修正するとともに、平成 27 年 9 月期決算において下記のとおり特別損失を計上いたしますのでお知らせいたします。また、今期（平成 28 年 9 月期）の見通しにつきましても、併せてお知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正について（平成 26 年 10 月 1 日～平成 27 年 9 月 30 日）

（1）平成 27 年 9 月期通期業績予想数値の修正（平成 26 年 10 月 1 日～平成 27 年 9 月 30 日）

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	当 期 純 利 益	1 株 当 たり 当 期 純 利 益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	1,616	△660	△658	△585	△112.61
今回修正予想（B）	1,626	△614	△611	△966	△185.82
増 減 額 （B－A）	10	46	46	△380	
増 減 率 （％）	0.7	-	-	-	
（ご参考）前期実績 [連結] （平成 26 年 9 月期）	1,864	△10	△10	△46	△8.87

※当社は、平成 27 年 7 月 1 日付で子会社であった株式会社エイティング沖縄を吸収合併したことにより非連結会社へ移行したため、ご参考の前期実績は連結実績を記載しております。

（2）修正の理由について

売上面につきましては、ほぼ予想数値どおりとなりましたが、損益面につきましては、全社で開発及び運用の効率化や経費削減に努めたことで営業利益ベースでは改善が見られたものの、下記 2. のとおり、当社が保有する固定資産について特別損失として減損計上することにより、当期純利益が前回予想を大きく下回る見通しとなったためであります。

2. 特別損失の計上について

当社が保有する固定資産のうち、一部のコンテンツ資産及びソフトウェア資産の一部に関し、「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき、収益性の確保が困難と判断いたしましたので、減損損失として 381,453 千円を特別損失に計上いたします。

3. 今期（平成 28 年 9 月期）の見通しについて

今期におきましては、スマートフォン向けゲームの諸案件について、配信時期がずれ込んだことによる売上が見込まれること、また、受注環境が改善傾向にあることや企画提案を含めた積極的な営業活動が功を奏したことで、家庭用ゲーム機向け及びスマートフォン向けゲームについて受託開発の新規案件が増加したことにより増収を見込んでおります。また、増収と相まって引き続きコスト削減に鋭意取り組むことや、自社案件及び共同案件に取り組んだことにより得られた知見を基に生産性の向上を図ることで、増益を見込んでおります。このようなことから、通期で増収増益を見込んでおります。

なお、今期における事業展開につきましては、当社のベースビジネスとして家庭用ゲーム機向け及びスマートフォン向けゲームの受託開発に引き続き取り組み、積極的な営業活動の下でさらなる案件確保を目指してまいります。また、スマートフォン向けゲームの運用案件や自社コンテンツの開発配信案件などをバランスよく行うことで、経営基盤の強化・拡充に引き続き取り組んでまいります。とりわけスマートフォン向けゲームの諸案件では、他社との協業なども含めた幅広い事業形態の展開を図り、タイトルを増やしていくことでブランドの浸透及び拡大を図る所存です。

このようなことから、今期の業績は下記の数値を見込んでおります。

平成 28 年 9 月期業績予想数値（平成 27 年 10 月 1 日～平成 28 年 9 月 30 日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
平成 28 年 9 月期（通期）	2,285	35	28	67	12.91

(注) 上記の予想は、本資料の発表日時点で入手可能な情報に基づき判断したものであり、実際の業績は今後様々な要因により予想数値と異なる場合があります。

以 上